

県知事による今週末・平日夜間の外出自粛要請に関する 龍ヶ崎市長コメント

令和2年4月2日に茨城県知事から、龍ヶ崎市を含む県南地区の一部自治体の住民を対象に、今週末4月4日・5日の終日と、来週4月10日までの平日夜間の外出自粛要請がありました。

県の発表を受けて、市民の皆さんに向けて市長からコメントを発表しましたのでお知らせします。

【中山一生市長コメント】

こんにちは、龍ヶ崎市長の中山です。

前回のメッセージ以降、残念ながら、茨城県内で感染が確認された方2名が亡くなったとの一報が、4月1日に入りました。

志村けんさんのニュースもありましたが、乳幼児の感染例や、海外で10代の感染者の死亡例なども報告されており、新型コロナウイルス対策も新たなステージに入ったと警戒を強める中、昨日、4月2日午後7時、茨城県知事の記者会見が行われました。

「茨城県は、集団感染(いわゆるクラスター感染)が起きている施設はあるものの、今のところ海外や県外からのウイルスの侵入にとどまり、感染経路が不明な症例は現在、認められていない」感染確認地域であるという報告がありました。

しかしながら、東京などの都市部での感染に起因すると考えられる感染者が県内で増加していることから、茨城県知事は龍ヶ崎市をはじめ、県南・鹿行地区の9市町に、今週末4月4日・5日と、来週4月10日までの平日夜間、不要不急の外出を自粛するよう県民に要請しました。

感染が拡大することによって、いま最も恐れられているのが「医療崩壊」です。感染者の命だけでなく、その他の疾患で、平素であれば救える命が救えなくなるような事態に陥ることだけは阻止しなければなりません。

引き続き、まずは自分自身から感染拡大を阻止するという意識を強め、ひとりひとりが、定期的な手洗いや、咳エチケットなど予防対策を徹底すること。日ごろの行動パターンを犠牲にしても、クラスター(集団感染)のリスクが高い「換気の悪い密閉空間」「多数が集まる密集場所」「間近で会話や発声をする密接場面」を避けることが大切です。

龍ヶ崎市教育委員会も、市内の市立小中学校に関しては、6日の始業式以降、7日から17日までの臨時休業を決定いたしました(入学式は予定通り開催します)。

特に、今週末と、来週平日の夜間は、県民が力を合わせて感染拡大を阻止しようという大切な局面である、という危機感を共有しなくてはなりません。

子どもたちを守るためにも、救える命を救うためにも、不要不急の外出を自粛し、感染拡大防止に龍ヶ崎市民一丸となって全力を尽くしてまいりましょう。

担当課

龍ヶ崎市 健康づくり推進部 健康増進課 成人保健グループ
担当者：岡澤・佐藤(おかざわ・さとう)
連絡先：0297-64-1039(直通)